

Campus
SEIJO

学生生活 No.254

発行日 2019年4月1日
編集・発行 成城大学・学生部学生課
〒157-8511 世田谷区成城6-1-20
編集責任者 小林真由美
編集 中澤一元・小松諭・井上英彦
印刷 岩岡印刷工業株式会社

学生生活 No.254

Campus
SEIJO

在学生・保証人に向けた
広報誌

特集

新入生歓迎号

成城大学を知ろう!

学長挨拶

学部長からのメッセージ

学友会を知ろう!

文化部連合を知ろう!

体育部連合会を知ろう!

イベントに参加しよう!

新入生が大学生活を
よりよく送るために

食堂・売店・施設 information

学部長からのメッセージ

News & Information

CS 大学施設紹介

CS メッセージ

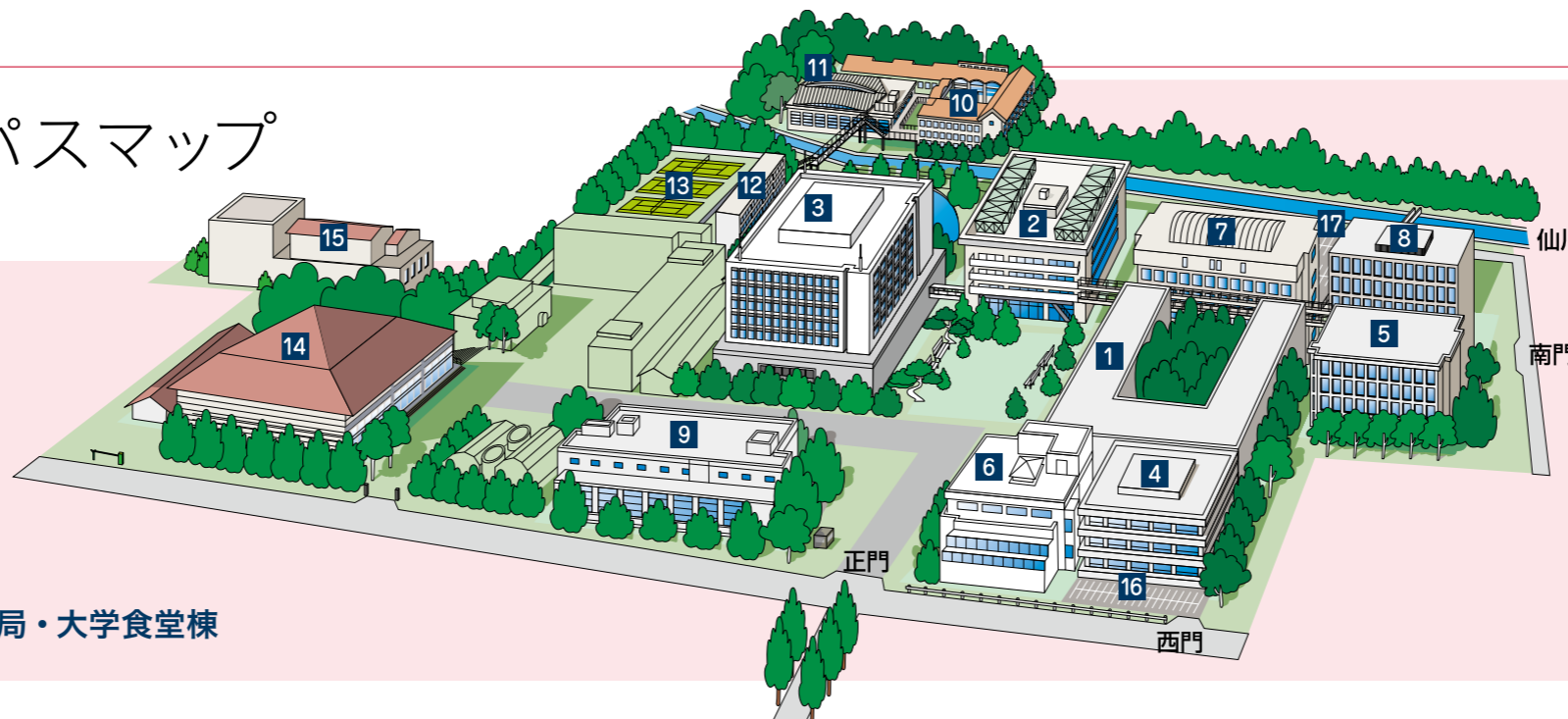
CS 新入生へ

CS 最新情報

大学施設紹介

成城大学キャンパスマップ

- 1 1号館
- 2 2号館
- 3 3号館
- 4 4号館
- 5 5号館
- 6 図書館
- 7 7号館
- 8 8号館
- 9 法人事務局・大学食堂棟



- 10 体連クラブハウス
- 11 トレーニングセンター
- 12 文連クラブハウス・大学道場
- 13 第1テニスコート
- 14 澤柳記念講堂
- 15 第1体育館
- 16 第1駐輪場
- 17 第2駐輪場

大学施設紹介

大学事務室を知ろう！

新入生の皆さんが卒業するまで利用する大学事務室です。業務内容や場所をしっかりと覚えておきましょう。

1 1号館 1階

学生部

学生生活全般、課外活動、健康管理等の窓口

■学生課：☎ 03-3482-9081

- ▶ 課外活動（学生自治活動）に関する事
- ▶ 学生証、通学（電車・バス等）証明書、自転車登録、学割証等に関する事
- ▶ 休学・復学・退学等に関する事
- ▶ 住所変更および身上異動（保証人変更・氏名変更等）に関する事
- ▶ 授業の欠席に関する事
- ▶ 授業・学校行事・課外活動・通学中等における事故・怪我に関する事（学校教育研究災害保険）
- ▶ 遺失物・拾得物に関する事
- ▶ 授業料等納付金の延納および分納等に関する事

■奨学金担当窓口：☎ 03-3482-9080

- ▶ 奨学金（給付・貸与）に関する事
- ▶ 教育ローンに関する事

■大学保健室：☎ 03-3482-9085

- ▶ 健康診断の実施
- ▶ 健康管理・健康相談（医師・看護師）
- ▶ 応急処置や要休養者への対応

キャリアセンター

キャリア形成、就職活動支援に関する窓口

■キャリアセンター：☎ 03-3482-9063

- ▶ キャリア形成、就職活動支援、資格取得に関する事（相談・ガイダンス等）
- ▶ 求人に関する事
- ▶ 資料室に関する事（キャリア関連資料の閲覧・貸出）
- ▶ 卒業年次生の進路登録に関する事

- ▶ インターンシップに関する事
- ▶ 就業力育成・認定プログラムに関する事

教務部

学生の教学に関する窓口

■教務課：☎ 03-3482-9045

- ▶ 授業に関する事
- ▶ 履修登録、履修相談
- ▶ 学業成績に関する事
- ▶ 定期試験および定期試験に代わるレポートに関する事
- ▶ 卒業論文・卒業研究に関する事
- ▶ 転学部・転学科、卒業・修了延期に関する事
- ▶ 休講・補講、授業教室に関する事
- ▶ 履修の手引・シラバス・授業時間割に関する事
- ▶ 学籍および成績に係る各種証明書の発行に関する事
- ▶ 教職課程・学芸員課程に関する事
- ▶ 科目等履修生・聴講生・他学部聴講に関する事
- ▶ 学長賞懸賞論文に関する事

なんでも相談窓口

この窓口は、学生のみなさんが、どこに問い合わせをしたらよいか分からないことや、ちょっと困ったことがあった時に、気軽に立ち寄ってもらえるための場所です。

窓口の相談は、スタッフおよび大学カウンセラーが担当します。学習に関することや学生生活に関する事など、気軽にご相談ください。相談の内容によっては、どこでどのような支援を受けられるかなど、一緒に解決するお手伝いもします。

ぜひ、気軽にいらしてください。お待ちしております。

相談方法 予約制ではありませんので、窓口へ直接お越しください。「電話による相談」もお受けします。

※電話番号は4月に配布する「なんでも相談ダイヤルカード」でお知らせします。

2 2号館 2階

国際センター

学生の留学相談、学内の国際交流に関する窓口

■国際センター：☎ 03-3482-9020

- ▶ SIEP 成城国際教育プログラムについて
- ▶ 協定校との学生交換に関する事
- ▶ 短期および長期留学に関する事
- ▶ 外国人留学生に対する奨学金や在留手続きに関する事
- ▶ 学内で出来る国際交流に関する事
- ▶ 国際交流科目に関する事

4 4号館 1階

■学生相談室：☎ 03-3482-9086

- ▶ 学生相談（学生生活を送る中で出会うさまざまな問題に関する相談）
- ▶ 心理相談（臨床心理士・医師）
- ▶ 法律相談（弁護士）
- ▶ 心理・性格検査の実施

■バリアフリー支援室：☎ 03-3482-5984

- ▶ 修学相談（障がい等による修学上の困難に関する相談）
- ▶ 福祉相談（社会福祉資源に関する相談）
- ▶ バリアフリーサポーターに関する事

11 トレーニングセンター

■トレーニングセンター事務室：☎ 03-3482-5790

- ▶ 施設利用に関する事
- ▶ 利用者のサポートに関する事

教室番号の見方を知ろう！

教室番号は「号館番号」「階数」「部屋番号」の組み合わせにより3桁で表示されます。

Ex.) 731 : 7号館 3階の教室
302 : 3号館地下1階の教室 (0は地下)
53G : 5号館 3階の(ゼミ)教室

例外(大教室)

002 : 2号館地下1階 007 : 7号館 4階
003 : 3号館地下1階 008 : 8号館 4階

掲示板を必ず見よう！

大学からの学生に対する伝達・連絡は、「Campus Square for WEB」および1号館1階にある所定の掲示板で行います。毎日の登下校時には、必ず掲示を見る習慣をつけてください。

掲示したお知らせについては、周知されたものとして取り扱いますので、見落とし等により不利益を被らないよう注意してください。

オフィスアワーについて

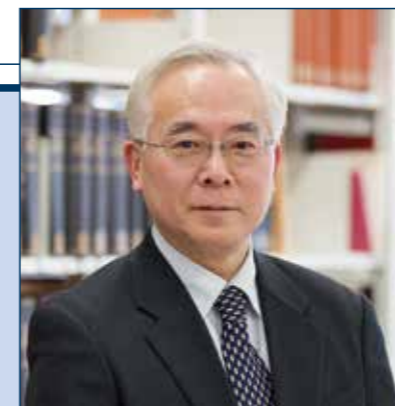
講義に関する疑問や質問あるいは、進路、学生生活に関して教員に相談できるオフィスアワー制度を設けています。各教員のオフィスアワーは履修の手引もしくは各学部事務室で確認できます。予約が必要な場合もありますので、あらかじめ各学部事務室にお問い合わせください。

もちろん、オフィスアワー以外の時間帯でも質問・相談はできます。その際はあらかじめ予約を取っておいたほうがよいでしょう。



学びの青春

学長 戸部 順一



新入生のみなさん、ご入学おめでとう わたしたち成城大学はみなさんを 心より歓迎します

春が来た、春が来た・・・
子供の頃に覚えた童謡を思わず口ずさみたくなるような、心が浮き浮きとする季節が巡ってきました。そんな春の訪れを私が知るのには、パソコンに向かって「おめでとう」の五文字を打ち込むときでしょうか。ただ、画面に浮かぶ文字を眺めて嬉しい気分になるのは、春の到来を思うゆえのほかに、実はもう一つ理由があつてのことです。つまり「おめでとう」と文

字を打ち込める喜びがある。

「おめでとう」は不思議な力を持っています。口にする人の、また聞く人の心を和ませます。その理由はおそらく「おめでとう」の五音に、物事を成し遂げるのに払われた努力を、みんなして称えたい気持ちを感じ取られるからでしょう。「(入学) おめでとう」と声を掛けられたみなさんは、入学に至るまでの努力を祝福してくれているのを知って顔をほころばせる、そう声をかけた私たちにしても、努力の報われたのをみなさんと一緒になって喜びたい気持ちがありますから、やはり顔をほころばせる—ともに喜びたい気持ちは「おめでとう」を意味する英単語

の congratulations の接頭辞 con- にも認められます。こうして心浮き立つ春の季節と「おめでとう」の心地よさが重なり、まさに「おめでとうの春」はみなさんを、そして私を非日常的な祝祭の境地へと誘ってくれる。でも祭の時間はそう長く続くものでもなく、そのあとに、厳しさを感じるに違いない日々がみなさんを待っているのを覚悟してください。

さて「おめでとうの春」はいわば大学生活への門戸、今みなさんはこの門を通過し、新しい世界を歩もうとしている。その新世界を青春と呼ぶことに異論はないのですが、ひとつ、青春と呼ぶための条件を付けさせていただきます。人間の一生を一年の季節の移り変わりに準え、長い人生を充実させるための準備の期間を、ちょうど春が自然の営みの胎動期であるのに重ね合わせて青春と呼ぶと解説するのは、それほど的外れたことではないでしょう。ですから、これからの何年間を、充実した人生を作るための準備期間としない限り、みなさんは青春を送ったことにはならないのかもしれませんが—銜学趣味と言われそうですが、春に青(あお)の色で修飾し、青春と呼んだのは古代中国の自然哲学、五行思想に由来するそうです。

では、いか様に青春を送れば、すなわち、どんな準備をすれば、充実した(=幸せな)人生が得られることになるのでしょうか。恐らく、そんなことは誰にも分らない。これだと思ってやってみたことが、それほど益をもたらさず、逆に、役に立つかも定かでないと思われたことが、後になってとても

役に立つこともよくある。ですから「なにをすれば」と悩んでいるならば、まずは目についたこと、耳にしたこと、何でも結構、あらゆる知識をどん欲に吸収してみようと懸命になる、その心掛けこそが青春時代には重要なことではとされます。学んで、学んで、学びつくす、それが青春時代の本質と呼びたい気がします。

「青春時代を過ごすとは、学びの日々を送ることである」—『論語』を繙かずに、こんな結論に至りました。も一つ、青春の青について。なるほど「青色は未熟な状態を表すときに使用されますゆえ、青春時代にいるみなさんは未熟な存在と捉えられがちですが、未熟であることはそう悪いことではありません。未熟さは謙遜という美徳となって顕現することもあるし、なんにでも挑戦する積極性の根拠となることもあります。未熟を誇りに思いながら、日々、新しいことに挑戦し、学び続けてください。それが青春では、と思います。成城大学は学びの青春を突き進むみなさんを、あらゆる面でサポートすることをお約束します。

よき大学生生活を…。

戸部順一学長 プロフィール

とべ・じゅんいち
東京大学大学院人文科学研究科西洋古典学専攻、
博士課程単位取得満期退学。
専門分野は、西洋古典学。
成城大学文芸学部教授。
2016年4月より学長。





文芸学部長 村瀬 鋼

学部長からのメッセージ

「良い加減」を学ぶこと

新入生の皆さん、入学おめでとう。文芸学部関係者一同を代表して、心からお祝いを申し上げます。

さて、新しい世界に入っていくとき、ひとは多少とも緊張するものです。少しリラックスしましょう。目を閉じて、体を緩めて、息をゆっくり吸って、吐いて…。

成城大学は、「真善美」の理想の実現に向けて「懸命に生きる」ことを学ぶ場所です。それを思い起こすとき、私たち成城大学の人間は、思わず姿勢を正し、少し身を緊張させますが、新入生の皆さんにもまたそのような緊張感を持ってもらいたい、私はたしかに思っています。

けれどもまた、成城大学はとつても「いいかげん」なところでもあると、そう私は思っています。

「いいかげん」というのには、悪い響きがありますね。けれども、「いいかげん」というのはまさに「良い加減」ということであって、とても良いこと、最善のことです。ありえます。お風呂に入るとき、お湯が熱すぎれば火傷しますし、冷たすぎれば風邪をひきます。熱すぎも冷たすぎもしない、入る人のそのときの体調と状況に合った「ちょうど良いベストな湯加減」というものがあります。

今日私は、こんなふうに言ってみたい気がします。成城大学は、あらゆることについて、この「良い加減」を「良い加減」に学ぶ「良い加減」な場所である、と。

似た言葉で「適当」という言葉がありますね。成城大学の一般入試を受けた人は、試験で「次のうちから最も適当なものを選び」という設問に出会ったと思います。「適当」なものを「適当」に選ぶ、それが正解なのです。

でも、「良い加減」や「適当」は、「いいかげんに適当に」やればよいのだからというので、楽に達成できるように思い込むとすれば、それはとりあえず間違いです。

「良い加減」は、難しいです。ただだんに極端を目指して、例えばより高い数値を出せばいいだけなら、やるべきことは単純で、なるほど努力は必要でも、ある意味では楽だと言えます。でも、極端ではない中間の、「ちょうど良い

加減」は難しい。傷ついた人の体を両手で抱くとき、その抱擁は強すぎても弱すぎてもいけない。その人の苦しみを軽くするためのちょうど良い力加減を、私たちは探します。生きていくとき、私たちはつねにそんな「良い加減」を探り当てることを求められます。

その「良い加減」は、ただ即席で知識や情報を入手するだけで学ばれるものではありません。適当なお湯加減を日々の入浴のなかで知るように、傷ついた人を前にしての無力さのなかで人の心に辛うじて触れることを知るように、私たちはさまざまな「良い加減」を、自らの人生の時間をかけて、さまざまな経験を通して身をもって学び、身につけてはまた学び直します。ときには「加減」を間違えて、逸脱や失敗を繰り返しながら。

古代ギリシアの大哲学者アリストテレスは、人間の目指すべき「良いこと」として、「中ぐらいであること」を挙げ、それは「習慣」によって獲得されるものであると述べています。古代中国の大哲人孔子も、「中庸」こそが至上の徳であると言っていますが、これら先哲たちのアドバイスの趣旨も、要するに「良い加減」を身につけることが大切、ということだと言えます。

新入生の皆さん、これからの四年間、ぜひ「懸命」に、失敗を恐れず思いっきり、しかしまた「適当」に、「いいかげん」に、じっくり時間をかけて、本当の「良い加減」を知ることが心掛けていてみてください。

入学おめでとう！

村瀬鋼学部長 プロフィール

むらせ・こう

東京大学大学院人文科学研究科哲学専攻博士課程修了。博士(文学)。福岡大学人文学部助教授を経て、成城大学文芸学部教授。専門分野は、フランス哲学。2016年4月より文芸学部長に。



経済学部長 小宮路 雅博

学部長からのメッセージ

経済学部へようこそ

経済学部新入生の皆さん、入学おめでとうございます。経済学部教職員一同、皆さんを心より歓迎いたします。経済学部では、一昨年度から新しいカリキュラムとなっております。皆さんは、この新しいカリキュラムで学ぶ3年目の経済学部生となります。新しい学びの体系の進展と共に皆さんを新入生として迎え入れることができ、大変うれしく思います。

さて、人生には幾つもの節目がありますが、若い皆さんにとっては、大学への入学はとりわけ大きな節目の一つでしょう。今、皆さんは新しい大学生活への大きな期待とそして少しの不安の中にあるものと思います。入学後は、各種のガイダンスが続き、すぐに授業が始まります。それぞれのガイダンスに出席して、必要な情報を得て、授業の開始に備えるなどすると良いでしょう。とりわけ、入学直後には、新しい仕組みや慣れない場面、新しい出会い、などさまざまなことさらに直面することと思います。受け身ではなく、積極的・能動的に対処して大学生活の良きスタートを切るようにしましょう。

皆さんには、入学して早々なのに少し苦言めいていますし、人によっては余計なこととも思いますが、「さあ、大学に入ったぞ。少しのんびりするか」などと言いつつ、流されるような無目的な日々を過ごしていくといったことのないように、ということ私のメッセージとしてお伝えしたいと思います。「人生、長いようで短い」と言いますが、そうであれば大学の4年間は尚更です。実際、卒業していくゼミ(私が担当しているゼミ)の4年生の皆さんは、毎年、「大学4年間、思った以上に速かった」というのが大方の感想です。大学生活のスタートの時点から、これからの4年間という時間の過ごし方・使い方をそれぞれなりに良いですから、なるべく意識するようにしましょう。

大学は基本的に学生それぞれの自主性・自律性が重んじられる場所ですし、大学生になると割と自由な時

間があります。そのため、残念ながら、大学生活の中で早々と「のんびりし過ぎ」とか「羽を伸ばし過ぎ」してしまう人がいないわけではありません。経済学部では、2年生から3年生になる時に進級の関門がありますので、あまり羽を伸ばしてサボって過ごしていると、3年生に進級できないということにもなりかねません。1年生、2年生の科目をそれなりに頑張って履修して確実に単位を取っていくようにしましょう。

大学生活の中で自主性・自律性が重んじられるという観点からすれば、それほど厳しいものでなくても良いので、規律を自分の中に持つことがとても重要となります。例えば、「授業には必ず出席する/遅刻は絶対にしない」「やるべきことはきちんとやる」「自分の人生の大切な時間を無為に過ごさない/無駄に使わない」といったことです。皆さんの中には、そんなの言われるまでもないと思われる方もいるかもしれませんが、大学生として過ごす中で「あれ、最近自分はちょっとダメな感じかな」ということがあれば、ぜひ、自分の中の規律がどうなっているかを自問してみてください。

大学での4年間。過ぎてしまえばあつという間であるかもしれません。何となく過ぎてしまうのではなく、さまざまなことに積極的に取り組み、悔いの無い大学生活となるようにしましょう。そして、経済学部での4年間の中で、これからの人生を過ごしていく上での指針となる自分なりの志を見つけてください。

小宮路雅博学部長 プロフィール

こみやじ・まさひろ

早稲田大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学。茨城大学人文学部教授を経て、成城大学経済学部教授。専門分野は、サービス・マーケティング、観光マーケティング。2017年4月より経済学部長に。



学部長からのメッセージ

YMCで充実した 大学生活を

社会イノベーション学部長 内田 真人

てみましょう。

ところで、私たちの社会は、今、グローバル化、少子高齢化、人口知能の進化など大きな変化の流れの中にいます。日本は戦後素晴らしい経済成長を遂げましたが、残念ながら最近では世界の変化に対応が遅れ気味で、不正問題、貧困格差、デジタルデバイド、働き方改革など社会問題が起きています。また日本企業はAmazonなど海外企業にも押されています。こうした厳しい状況の中で、いまこそみなさん若い人たちの新しい豊かな発想力が求められています。

本学部では自由な発想でワクワクしながら問題を解決するみなさんの行動を全面的にサポートしています。経済、経営、心理、社会、国際関係、英語、スポーツなど幅広い分野を専門とする素晴らしい先生方が揃っています。学生が自由に訪問できるオフィスパワーもありますので遠慮なく訪ねてください。

社会イノベーション学部は今年、創設15年目を迎えました。卒業生も11期約3,000人に達し、社会の最前線の幅広い分野で活躍しています。社会イノベーション学部でよい友達を作って充実した大学生活を送ることを応援します。卒業時に遅くなって、次のステップでさらに飛躍しましょう。YMCスタイルで頑張ってください！

内田真人学部長 プロフィール

うちだ・まひと

東京大学教養学科卒、日本銀行(パリ首席駐在員、那覇支店長、調査統計局審議役)を経て2007年成城大学教授。2013年フランス École Normale Supérieure de Lyon 大学に招聘され客員教授。現在日本金融学会理事・中央銀行部会代表幹事、財務省、ゆうちょ財団等で委員兼務。主な著書は The Dynamics of Regional Innovation (共著 2010年、World Scientific Publishing)、「アベノミクス下の地方経済と金融の役割」(編者 2019年、蒼天社)。

社会イノベーション学部への新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

さて、大学生活が始まると、勉強のスタイルが高校までと大きく変わります。また、自由な時間が増えると共に、部活・サークルや趣味、バイトなどやりたいことがヤマほど出てきます。交流の行動範囲も自分と同学年だけでなく、いろいろな年次の人、海外留学生、社会人など、自分を取り巻く世界が大きく広がります。

みなさんはこれからどんな先生や仲間と出会うか、どんな世界に飛び込めるのか、夢と希望で一杯なことでしょう。やりたいことは目標を立て、失敗を恐れずに元気に片っ端からやりましょう。その時のコツとして、私はY(やりたいことを)M(みんな)C(挑戦する)の「YMCスタイル」で取り組むこと!をおすすめします。

まず、Y。勉強面では高校まで教科書が指定されていることが殆どですが、大学では自分でテーマを選んで図書館やパソコン・スマホで資料を検索する場面が増えます。例えば社会イノベーション学部なので、寂れた街の活性化策などの社会現象を問題に設定した場合、外人観光客の呼び込みでどう解決できるか考えてみてください。また、休みの日は自分の時間を自由にできます。部活したりバイトしたり、いろいろなところへ出かけましょう。

次にM。成城大学の少人数で先生や学生同士の距離が近いメリットを活かしましょう。アイデアを考える人、情報探しが好きな人、英語が得意な人、男子vs女子の意見など・・・、1つのテーマをみんなでワイワイ話し合うと素晴らしい企画案が創造できます。

最後のC。勉強面では学長賞懸賞論文、学内外の各種コンクールやコンテストから国内・海外インターン、2020年東京オリンピックパラリンピックなどのボランティア活動もあるでしょう。学生部やキャリアセンター、国際センターにもいろいろと情報が揃っていますのでい



学部長からのメッセージ

学んで問う

法学部長 山本 輝之

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち教職員は、皆さんを心より歓迎いたします。

さて、皆さん、高校と大学の根本的な違いは、何だと思いませんか。それは、高校までに行ってきたことは「勉強」であるのに対し、大学で行うことは「学問」だということです。高校までは、大まかにいえば、先生が授業で話すことを正確に理解し、覚えるということが中心であったのではないのでしょうか。しかし、大学ではそうはいきません。大学で行うことは、学問です。それは、「学んで問う」と書きます。それでは、「学ぶ」とは、どのようなことをいうのでしょうか。それは、これまで先達によって積み重ねられてきた研究・思索の成果を正確に理解し、さらに自らの考えの形成の仕方を身に付けるということです。大学の授業は、まず、このことの修得を目指していますが、それはきっかけにすぎません。大学では、先生の講義を単に聞くだけではなく、自ら図書館や資料室などに足を運んで、先達の著した研究・思索の成果を探し、読み、理解するという作業も併せて必要です。

さらに、学問を行うということは、学ぶだけでは足りません。学んだことを踏まえて、それを「問う」ということが必要です。他の学問分野と同じように、皆さんがこれから学ぶ法学、政治学のそれにおいても、日々新しい問題が生起され、それに伴って新しい考えも生まれています。そこで、先達による成果は現在でも本当に妥当するのだろうか、もっと別の考え方ができるのではないだろうか、という具合に、既存の考えにとらわれることなく、「自分の頭で」徹底的に考え、問うてみる、それに基づいて自分の考えを形成するという知的活動が必要なのです。

成城大学法学部は、皆さんがこのような知的活動を行うのにふさわしい環境を整えています。第1に、素晴らしい教員、職員がいっぱいいるということです。教員

の方々、授業などを通して皆さんに学問的刺激を与え続ける豊かな学識と教育的熱心さを兼ね備えた先生ばかりです。また、職員の方々、皆さんが知的活動を行い充実した大学生活を送ることができるよう、様々な面でサポートしてまいります。第2に、皆さんが将来どのような分野に進んでもよいように、基礎から学び応用力を培う教育カリキュラムを用意しています。1、2年次では、基本を重視し、あらゆる職種に対応することができる基礎力の獲得を目指し、それに基づいて、3、4年次には、自主性を尊重し、将来の進路に応じて選択することができる多様な科目群を設けています。第3に、時代に先駆けた充実した資料室を備えているということです。2016年に法学資料室を全面的にリニューアルし、その拡充を図るとともに、新たな法情報提供環境と先進的な機材を備えたスタディールームをはじめとする学習研究環境を設けました。あとは、皆さんがいかにか「学問」を行うかだけです。

われわれ教職員は、皆さんが、このような環境を存分に活用して学問を行い、4年後に、「成城大学法学部に入って本当に良かった」、「成城大学法学部で学べたことを誇りに思う」という気持ちを抱いて卒業されることを願っています。それに向けて、われわれ教職員も力を尽くしますので、皆さんも初心を忘れず、最高学府で学ぶという自覚と誇りを持ってがんばってください。

山本輝之学部長 プロフィール

やまもと・てるゆき

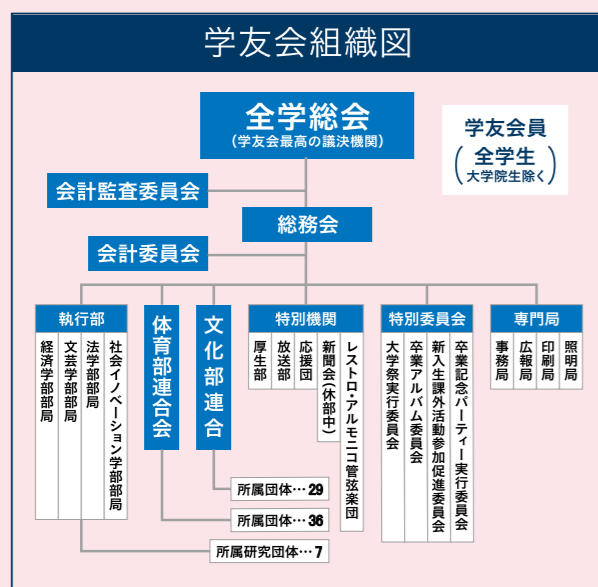
上智大学大学院法学研究科博士課程単位取得満期退学。名古屋大学大学院法学研究科教授、明治学院大学法学部教授を経て、2011年より成城大学法学部教授。専門分野は、刑事法、医事法。2018年4月より法学部長。

課外活動紹介

大学には、正課授業の他に個人の才能や趣味に適した分野で、自主的に参加できる各種の課外活動があります。新入生のみなさんも、是非、積極的に課外活動・自治活動（学友会活動）に参加し、より豊かで潤いのある学生生活を送られることを期待しています。

学友会を知ろう！

「学友会」とは何か？ 成城大学生全員により構成されており、「学生の学生による学生のための自治組織」です。「学友会」は、学生生活や課外活動等で生じる諸問題など様々な事柄について検討したり、学生生活を充実させるためのイベント企画や運営などを行っています。みなさんは入学したその時から「学友会員」となっています。



特別委員会・特別機関・研究団体・専門局一覧

- ◆ 特別委員会
 - 大学祭実行委員会・卒業アルバム委員会・新入生課外活動参加促進委員会・卒業記念パーティー実行委員会
- ◆ 特別機関
 - 厚生部・放送部・応援団リーダー部 / チアリーダー部・レストロ・アルモニコ管弦楽団・新聞会 (休部中)
- ◆ 研究団体
 - 会計学研究会・民俗学研究会・ミステリークラブ・歴史研究会・マスコミ研究会・司法試験勉強会・政治経済研究会・ヨーロッパ文化研究会
- ◆ 専門局
 - 事務局・広報局・印刷局・照明局

成城大学 課外活動



課外活動紹介

文化部連合を知ろう！

文化部連合とは、成城大学で活動している「文化的活動の促進のために組織された団体 (部活・同好会・愛好会)」が構成している連合組織です。本学には音楽や映画など、多岐にわたる 29 の文化的活動団体があり、それぞれの分野で日々活動に励んでいます。その執行機関として文化部連合本部があり、本部では団体の取りまとめや活動支援などを担っています。

日頃の活動の成果を発表します

- ① 六月祭: 毎年6月～7月に、学内施設や学外施設等を利用して団体毎に展示や発表を行います。
 - ② 大学祭: 毎年11月に開催される大学祭で団体毎に出展や発表を行います。
- これらのイベントでは、複数の団体が、それぞれの強みを生かしたコラボレーション企画を行うこともあります。展示作品や発表の雰囲気ぜひご覧ください。



文化部連合所属団体一覧

- アイドル研究会
- アメリカ民謡研究会
- 映画研究部
- 映像シナリオ研究会
- 演劇部
- 合唱団
- 華道部
- ギター部
- 狂言研究会
- 軽音楽部
- 広告研究会
- 古美術鑑賞会
- サイクリングクラブ
- 茶道部
- 写真部
- 将棋同好会
- 商業英語研究部
- 書道部
- 生物部
- ダンス部
- 釣部
- 天文研究会
- 美術部
- 文芸部
- 成城ボランティア部
- 漫画研究会
- 落語研究会
- 旅行部
- E. S. S (休部中)

成城大学 課外活動

課外活動紹介

体育部連合会を知ろう!

体育部連合会とは、成城大学で活動している「各体育的活動の促進のために組織された団体」が構成している連合組織です。本学には36の体育的活動団体があり、それぞれの競技、種目で日々活動に励んでいます。その執行機関として体育部連合会本部があり、本部では団体のとりまとめや活動支援などを担っています。



体育部連合会所属団体一覧

- | | | | |
|----------------|----------------|---------------|--------------|
| ● 合気道部 | ● 女子ゴルフ部 | ● 男子バスケットボール部 | ● ヨット部 |
| ● 男子アイスホッケー部 | ● サッカー部 | ● 女子バスケットボール部 | ● ライフセービング部 |
| ● アメリカンフットボール部 | ● 女子サッカー部 | ● バドミントン部 | ● ラグビー部 |
| ● 空手道部 | ● 柔道部 | ● 男子バレーボール部 | ● 男子ラクロス部 |
| ● 弓道部 | ● 水泳部 | ● 女子バレーボール部 | ● 女子ラクロス部 |
| ● 剣道部 | ● スキー部 | ● 男子ホッケー部 | ● 陸上競技部 |
| ● 硬式庭球部 (男子) | ● 漕艇部 | ● 女子ホッケー部 | ● ワンダーフォーゲル部 |
| ● 硬式庭球部 (女子) | ● 卓球部 | ● 洋弓部 | ● 自動車部 (休部中) |
| ● 硬式野球部 | ● 女子タッチフットボール部 | | |
| ● 男子ゴルフ部 | ● 馬術部 | | |

成城大学 課外活動

課外活動紹介

新入生への課外活動参加に関する勧誘について

成城大学では、これまで紹介した学友会所属公認団体と、学友会所属ではない届出サークルに限り、学内での新入生に対する勧誘を認めており、運営は学生の自治団体である、「新入生課外活動参加推進委員会」が行っています。大学HPや各団体のHP、SNSなどで興味を持った団体があれば、実際に部員の話聞くことができます。

課外活動団体による勧誘の様子



★勧誘期間
4/2 (火) 入学式終了後 ~ 4/30 (火) まで

★対象団体
学友会所属公認団体 (サークルの勧誘は5月頃)

悪質な勧誘に注意しよう!

本学の学友会所属団体を装った、外部団体からの悪質な勧誘を受ける可能性があります。電話番号等の個人情報の取り扱いには、十分注意してください。また、不審な人物を見かけたら1号館1階学生課へ報告してください。

年間行事紹介

イベントに参加しよう！

成城大学では、年間を通じて様々なイベントが開催されています。イベントには学生主催のもの、大学主催のものがあります。これらに積極的に参加して様々な体験をすることで、学生生活を有意義なものにすることができるでしょう。

HP このアイコンが付いているイベントは、「成城大学 ○○ (イベント名)」で検索すると大学HPの記事を確認できます。

4月

各種オリエンテーション・ガイダンス

新 入生にとって非常に大切な行事です。日程に従い、必ず出席してください。

5月 **HP**

「学長杯」伊勢原スポーツデイ

成 城学園伊勢原総合グラウンドを会場として開催されるスポーツイベントです。軟式野球、サッカー、ソフトボールの3種目があり、クラスの仲間、サークルの仲間、部活の仲間など誰とでも気軽にチームを組んで参加できます。

※今年は6月2日(日)に開催予定です。

6月～7月

六月祭

文 化部連合所属団体による展示や発表会。学内外で文化系の団体が日頃の活動の成果を発表しています。

10月 **HP**

四大学運動競技大会

学 習院大学・成蹊大学・武蔵大学・成城大学の四大学でスポーツを通じた各校の交流を目的として毎年秋に開催されている伝統ある運動競技大会。体育会所属団体による「正式種目」、一般学生による「一般種目」に分かれており、各部門の各種目で対抗戦を行い、総合得点を競い合います。

※今年は第70回記念大会【開催校：成蹊大学】

11月 **HP**

文化祭

成 城学園文化祭として幼稚園から大学まで学園全体が一体となって開催される一大イベント。中でも、大学祭は11月1日～3日まで開催され、様々な展示・発表・公演・イベント等が催されています。各団体が日頃の活動・研究の成果を発表するだけでなく、成城商店街など地域社会との交流を深める催しも多数企画されています。

12月 **HP**

成城レガッタ

埼 玉県戸田オリンピックボートコースで開催される手漕ぎのボートレース。4人のクルー(漕手)と1人のコックス(舵手)の計5人1組でボートに乗り、300Mの距離を競い合います。種目は男子/女子/混合の3部門あり、クラスの仲間、サークルの仲間、部活の仲間など誰とでも気軽にチームを組んで参加できます。

12月

十二月祭

文 化部連合所属団体による展示や発表会。六月祭と同様に、学内外で文化系の団体が日頃の活動の成果を発表しています。



新入生の保証人(父母等)の方々へ

新入生が大学生活を
よりよく送るために

ご子女のご入学、心よりお祝い申し上げます。新入生は今日この日から、本学学生として新しい学生生活の第一歩を始められました。

さて、大学では高等学校の授業のように決められた科目を同じクラスで受講するのではなく、学生自身が

授業科目を選択して、計画的に履修していくことになります。自らの意思で勉強・研究に取り組むことができるという特徴をもっている反面、自由に流され、目的を見失ってしまうことも少なくありません。そのため新しい環境に適應できず、様々な悩みをもつ学生も増えて

きております。

こうした見地から新入生の保証人(父母等)の皆様、大学生活のことでぜひ知っておいていただきたいことを書き述べておきます。

✓ 授業の出席について

成城大学学則第23条第1項で定めるとおり、授業科目の出席すべき時間数の3分の1以上欠席した学生は、当該授業科目修了の認定を受けることができません。また、授業に遅れてくる学生がいますが、1時限目は9時から始まることを、ご承知おきください。

✓ 学生への伝達について

本学では、学生へのすべての伝達を Campus Square for WEB (学生生活情報のインターネット閲覧・登録システム) のお知らせ掲示板と大学構内の掲示板によって行っております。



いったん掲示したお知らせは周知されたものとして取り扱っておりますことをご承知おきください。



✓ 電話呼び出し・照会について

本学では、個人情報保護の観点から、学外からの学生の住所・電話番号等、個人情報に関する問い合わせには一切応じておりません。また、高校時代とは違い、保証人・家族・友人からの電話による呼び出しにも対応できません。あらかじめご了承ください。

✓ 一人暮らしについて

地方から上京される学生は慣れない一人暮らしとなりますので、生活環境の変化や解放感などから、様々な問題が生じやすくなります。十分な睡眠や食事のバランスなどを配慮した規則正しい生活を送るためには、かなりの自制心が必要とされます。



行動範囲が拡大され、自由奔放な行動をとるようになり、その結果、体調を崩したり、授業を欠席しがちになる学生もしばしば見られます。

日頃から連絡を取り合い、生活状況をよく把握していただくことが望ましいと思われま

✓ 奨学金制度について

奨学金制度の多くが、勉学に励む意欲があり、またそれにふさわしい能力を持った学生が経済的理由により修学をあきらめることのないよう支援することを目的としています。



日本学生支援機構の奨学金をはじめ、給付、貸与の別に関わらず、学生本人への援助を目的としており、出願説明会や、その後の手続きなどを他者が行うことはできず、全て学生本人が自覚をもって行う必要があります。掲示板等を定期的を確認し、情報の見落としがないよう注意する必要があります。

✓ 身の回りに潜むトラブルについて

近年、学生を取り巻く環境は大きく変化しています。ネット社会となった現在の大学生は情報化社会の中で育ってきており、eメールはもちろんのこと、FacebookやTwitter、LINEなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)がコミュニケーションツールとして完全に定着した世代です。大学生活においても、LINEによって入学前から友達づくりを始めるなど、これまでの人間関係づくりとは大きく様変わりしています。

さらにはこれらによって、個としての自分に向き合う時間や機会が少なくなっていることや、様々な、そして大きなトラブルに巻き込まれるケースが増えていることも間違いありません。

また、DVD販売などを目的とした「マルチ商法」や、ゴスペルサークルの名をかたっての「宗教勧誘」、さらには世間を騒がす「危険ドラッグ」や「未成年飲酒」など、大学生に降りかかるトラブルは後を絶たない状況です。

これらをまとめ、その対処法などを記載した「キャンパスマナーブック」を大学HPにて掲載しています。また、希望者には学生課窓口(1号館1階)でもお渡しいたしますので、ぜひ活用してください。



✓ 就職・キャリア形成について

大学生活が始まったばかりの新入生が、卒業後の進路をイメージすることは難しいかもしれませんが、働くことや、仕事について少しずつ考え、大学生活で何に取り組むかを悩み、行動していくことは、自身の人生を豊かにしていくためにも重要なことです。

キャリアセンターでは、こうした将来について考えるための授業やプログラムを1年次から多数用意しています。正課(授業)においては「就業力育成・認定プログラム」を、正課外プログラムとしては「澤柳塾」を実施しています。いずれも、自身のこれからの人生について考えたり、充実した学生生活を送るためにはどうしたら良いかを具体的に学ぶことができるプログラムです。

こうしたプログラムを通じて、自身の「キャリア」を形成していくことを1年生のときから取り組んでいただければと思います。



✓ 留学と国際交流について

成城大学では、国際理解と視野を広げるための多様な機会を提供しています。短期語学研修や交換・認定留学、学内での国際交流の相談は、国際センター窓口にて受け付けます。

留学では、チャレンジをしようという態度と自ら問題解決を行う努力が必要となります。学生本人がよく考え、当事者意識をもって、留学の相談や準備をすることが望まれます。

施設紹介

食堂・売店 information

各食堂施設では手ごろな値段のメニューを提供しています。
 食べ比べながらお気に入りを見つけてみてください。
 また今年4月から「SEIJO ちかぱん」がオープン! 『100円朝食』(数量限定)も行っていますので、ぜひご利用ください。

SEIJO ちかぱん (大学食堂棟 B1F)



SEIJO×10 (大学食堂棟 1F)



学生ラウンジ (7号館 B1F)



学生食堂 (大学食堂棟 1F)



▲ 冷やしぶっかけ塩ラーメン



▲ 成城オムライス

土曜日は学生食堂と SEIJO×10 が営業
 ※ SEIJO ちかぱん、学生ラウンジは
 土曜営業なし。

PickUp

施設 information

本学では学生生活を有意義に過ごしてもらうための施設が充実しています。
 新入生のみならず各施設を多に活用して、充実した学生生活を過ごしてください。

Lounge #08 (8号館 1F)



図書館アクティブラーニングエリア



トレーニングセンター



学生部長からのメッセージ

成城大学によろこそ

文芸学部 教授
小林 真由美



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

講義の中で学生に聞いてみる場合があります。
「ところで、ここは何の国?」

「日本、じゃないの?」と怪訝な顔をする学生もいますが、私が担当するのは古代国文学(奈良時代以前の日本文学)の授業です。日本史を勉強した新入生の皆さんならわかりですね。答えは「武蔵国(むさしのくに)」です。

東京・埼玉は、律令制の行政区分では武蔵国でした。奈良時代の文学を読むときは時間をさかのぼり、今ここ成城は武蔵国で、『古事記』や『日本書紀』は大和国(やまとのくに)の平城京で書かれた書物、という気持ちで読んでほしいのです。

武蔵国の山野は武蔵野と呼ばれ、『萬葉集』の東歌(あづまうた)にも歌われています。そして、成城学園校歌にも歌われています。新入生の皆さんはもう覚ええましたか。

春の武蔵野あけそめて
黎明つくる鳥の声
ふりにし松の語ると
我が成城に栄光あれや はえあれや

成城大学の正門や中庭にはまさに「ふりにし松」のアカマツやクロマツがそびえています。

成城学園のキャンパスは、世田谷の住宅街の中に、自然豊かな武蔵野をパッチワークの一片のように切り取って残しています。しかし原生林や原野ではありません。94年前に成城小学校・成城第二中学校が新宿区からこの世田谷区の地に移転して以来、学園内の自然は人の手で守られ、育てられてき

ました。春の桜や秋の銀杏並木は近隣の方々とともに楽しめます。大学構内の成城池にはカワセミも飛んでくるそうなので、運がよければ出会えるでしょう。

このキャンパスで皆さんはこれからどのような大学生活を送るのでしょうか。故郷を離れて一人暮らしを始めた方や、成城学園高校から進学した方もいて、人それぞれの新生活だと思えます。胸いっぱい期待を抱えている方も、少しネガティブな気持ちをもてあましている方もいるかもしれません。

大学生活は、学業や部活に邁進するもよし、のんびりマイペースもよし。一人もよし、群れるもよし。世間のイメージ通りの大学生になることを目指す必要はありません。自分の持ち味を十分に伸ばしてください。

私も成城大学の卒業生です。今となっては大学時代はすべてが楽しかったような気がするの不思議ですが、喜びも悩みも詰まった濃い時間を過ごしました。卒業後30数年経ち、大学で学んだことを活かしてキャリアを積み重ねた友人もいれば、手話通訳士や社会福祉士など専攻とは無関係な分野で活躍している友人もいます。大学の勉強や経験はすぐに役に立つものばかりではありません。大きく育つ木は、発芽にも時間がかかります。学生時代に心を耕して撒いた種は、静かにじっくりと育ち、いつか実りの日を迎えることでしょう。

これから、楽しい日もそうでない日もあると思いますが、武蔵野の新鮮な空気や風を感じながら、成城キャンパスに通ってください。成城大学は皆さん一人ひとりを応援しています。皆さんがこれから充実した学生生活を送られることを心から願っています。

Campus Seijo News & Information

各種お知らせ

■在学生向け履修の手引等の配付について

日時 4月1日(月)～4日(木) 10:00～16:00
場所 7号館1階712教室
※学生証を持参してください。 【教務部】

■履修相談(在学生・新入生)

日時 4月2日(火)13:00～16:00
4月3日(水)～5日(金) 9:00～11:00 12:00～16:00
4月6日(土)9:00～13:00
場所 7号館3階731教室
※学生証・履修の手引を持参してください。 【教務部】

■新入生対象教職課程ガイダンスについて

日時 4月8日(月)・9日(火) 12:20～12:50
場所 3号館2階322教室
対象 2年次に教職課程登録を検討している経済・文芸(国文・英文・文化史・ヨーロッパ文化学科)・法学部の1年次生
※学生証・履修の手引を持参してください。

2年次に教職課程登録を検討している1年次生を対象として、教職課程の概要、1年次に履修できる科目等に関する説明を行います。教育職員免許取得を希望している1年次生は、上記の日程のいずれかに必ず出席する必要があります。なお、このガイダンスに出席していない場合、履修科目登録上限単位数の特例措置を受けることができません。 【教務部】

■特設会場での教科書販売について

日時 4月5日(金)～25日(木) 8:30～16:30 ※平日のみ
場所 3号館1階学生ホール
上記期間中、授業で使用する教科書の特設会場にて販売します。期間終了後は、学内売店 SEIJOx10 で購入することができます。 【教務部】

■第40回 学長賞懸賞論文の募集について

学長賞懸賞論文は、本学学生の勉学意欲を振起すことを目的として、1980年度から始められました。審査の結果、優秀作品と認められたものには、最優秀賞、優秀賞、奨励賞を贈り、賞状および副賞(最優秀賞15万円、優秀賞10万円、奨励賞5万円)が授与されます。
本年度の応募要領(論題、応募規定、論文提出期間等)については、6月初旬にあらためて掲示板およびホームページにて発表します。 【教務部】

■2019年度「成城 学びの森」コミュニティ・カレッジ春夏講座のお知らせ

本学では、「成城 学びの森」の名称で、本学教員を講師として、一般の方を対象とした生涯学習支援事業を行っています。学生のみならずには自分の学部以外の先生の講義を受けるチャンスとして、1講座3名まで無料で受講できるようにしております。また、ご家族の皆様も本学で講義を受講できるこの機会をぜひご利用ください。
申込期間:4月1日(月)～4月19日(金)
開講期間:5月7日(火)～7月13日(土)
※詳しくは、本学ホームページ「成城 学びの森」のサイトをご覧ください
【企画調整室/「成城 学びの森」事務局】

■国際センター各種説明会

(タイトルが同じものは内容も同じです。*印は新入生対象)

日程	教室	イベント内容
4月6日(土)	321	10:00-10:50 SIEP/成城国際教育プログラム
		11:00-12:00 SIEP アメリカ短期研修(夏休み・春休み)*
		13:00-13:50 SIEP/成城国際教育プログラム
		14:00-14:50 SIEP アメリカ短期研修(夏休み・春休み)*
4月6日(土)	322	15:00-16:00 Academic Skills III
		10:00-10:50 海外短期語学研修(カナダ/アイルランド)
		11:00-12:00 「毎日英会話」説明会・デモレクソン
		13:00-13:50 海外短期語学研修(カナダ/アイルランド)
4月10日(水)	311	14:00-15:00 「毎日英会話」説明会・デモレクソン
		昼休み 海外短期語学研修(夏季・アイルランド)
4月12日(金)	311	昼休み 海外短期語学研修(夏季・カナダ)
4月15日(月)	143/144	14:40-15:20 「毎日英会話」説明会・デモレクソン
		16:20-17:00
4月15日(月)	311	昼休み 海外短期語学研修(夏季・中国)

【国際センター】

■日本学生支援機構の奨学金について

日本学生支援機構は、総合的な学生支援を目的として設立された独立行政法人であり、日本学生支援機構奨学金は、大学生が利用する最も代表的な奨学金制度です。
奨学金出願希望者は必ず下記の説明会に出席してください。説明会に出席しない場合、奨学金の出願はできません。

●奨学金出願者説明会: 説明会に出席しないと出願できません。
※学部生は①②のどちらかに出席してください。

対象:学部生	①日時:4月9日(火)18時～ 場所:3号館地下1階 003教室 ②日時:4月11日(木)18時～ 場所:3号館2階 322教室
対象:大学院生	日時:4月12日(金)18時～ 場所:3号館1階 312教室

●予約進学者説明会: 説明会に出席しないと貸与が受けられません。
対象:予約進学者…高等学校在学時に、奨学生採用候補者に決定している者。
日時:4月8日(月)18時～/場所:3号館地下1階 003教室

【学生部】

■定期健康診断(問い合わせは保健室)

日程 4月11日(木)～17日(水)(土日除く5日間)
午前の部:男子…9:30～12:30
午後の部:女子…14:00～17:00
場所 澤柳記念講堂ロビー
項目 身長・体重測定、尿検査、胸部レントゲン撮影、内科診察
【学生部】

■自転車通学を希望する場合(年度ごとに申請)

学生課で登録申請を行い「登録ステッカー」を受け取り、自転車本体の目立つ位置に貼付してください。
自転車は指定された場所に、駐輪してください。年度更新していなかったり、所定の場所以外に駐輪した場合は撤去します。
なお、バス、電車での通学との併用はできません。定期券を購入している学生には「登録ステッカー」は発行いたしません。 【学生部】

Campus Seijo News & Information

■「Campus Square for WEB (キャンパス・スクエア・フォー・ウェブ)」について

Campus Square for WEB は、学生生活に必要な情報等をインターネットから閲覧・登録できるシステムです。スマートフォンからも専用画面で閲覧可能です。

●アクセスURL (アドレス)

<https://cs.seijo.ac.jp/>

大学ホームページ → 在学生の方へ → Campus Square for WEB からアクセスできます。

●Campus Square for WEB で利用できる情報

- 学生情報参照：大学に登録されているあなたの情報です
- Web 履修登録 (および Web 予備申請)
- 履修状況参照 (履修登録完了後から)
- 単位計算
- 個人成績参照
- 定期試験時間割照会
- お知らせ掲示板：インターネット版お知らせ掲示です
- 休講・補講・教室変更参照 (履修登録完了後から)
- シラバス・履修の手引参照

※ 全てのお知らせが掲載されるとは限りません。必ず学内掲示板も確認するようにしてください。

CS 担任・学生委員について

本学では、担任、学生委員など、教員と学生とのふれ合いを第一の目的とした学生担当制度があります。どのようなことでも気軽に相談してください。

また、2年次以降も、ゼミナール・基礎演習・専門演習などの担当教員から指導・助言を受けることができます。

2019年度 1年生担当 (担任・学生委員等)

■経済学部		■文芸学部		■法学部		■社会イノベーション学部	
学科	担当	学科	担任	学生委員	1年生担当	学生委員	1年生担当
経済学科	小宮路 雅 博 (学部長)	国文学科	大 谷 節 子	1年生担当	西 土 彰 一 郎	1年生担当	後 藤 康 雄
	中 田 真 佐 男 (経済学科主任)	英文学科	松 田 美 作 子		鋤 本 豊 博		青 山 征 彦
経営学科	小宮路 雅 博 (学部長)	芸術学科	喜多崎 親	山 本 弘 明	磯 野 達 也	大 家 亮 子	
	上 田 晋 一 (経営学科主任)	文化史学科	外 池 昇	太 田 晋	村 田 裕 志		
		マスコミュニケーション学科	森 暢 平	ヨーロッパ文化学科	高 原 照 弘		

CS 2019年度学事・行事暦

■前期

- 4月 1日(月)～新入生オリエンテーション・各種ガイダンス、フレッシュマン・キャンプ等 6日(土)まで
- 履修の手引等配付 4日(木)まで
- 2日(火) 入学式
- 履修登録(Web 予備申請) 開始 9時
- 6日(土) 履修登録(Web 予備申請) 期限 13時
- 履修登録(Web 予備申請) 結果発表 18時(予定)
- 8日(月) 前期開講
- 履修登録(本登録) 開始 8時30分
- ※12日18時から13日8時30分までの期間は、抽選処理のため、履修登録はできない
- 11日(木)～定期健康診断 17日(水)まで(土日除く)
- 18日(木) 履修登録(本登録)期限(学部3・4年、大学院) 18時
- 19日(金) 履修登録(本登録)期限(学部1・2年) 18時
- 27日(土) 振替授業実施(水曜日の授業を行う)
- 29日(月) 【昭和の日】授業実施
- 30日(火) 【国民の休日】振替授業実施(金曜日の授業を行う)
- 5月 5日(日) 創立記念日
- 11日(土) 振替授業実施(木曜日の授業を行う)
- 6月 2日(日) 伊勢原スポーツデー
- 18日(火) 全学総会 ※5限のみ休講(大学院は除く)
- 7月15日(月) 【海の日】授業実施
- 23日(火) 前期授業終了
- 24日(水)～学期末定期試験 31日(水)まで
- 8月 1日(木)～夏季休業 9月19日(木)まで

■後期

- 9月20日(金) 後期開講
- 23日(月) 【秋分の日】授業実施
- 10月14日(月) 【体育の日】授業実施
- 18日(金)～第70回四大学運動競技大会 20日(日)まで
- 今年度は成蹊大学にて開催
- ※18日(金)、19日(土)は休講
- 26日(土) 振替授業実施(金曜日の授業を行う)
- 11月 1日(金) 文化祭準備のため休講
- 2日(土) 学園文化祭-大学祭-
- ・3日(日)
- 4日(月) 文化祭後片付け
- 23日(土) 成城レガッタ
- 12月21日(土) 振替授業実施(月曜日の授業を行う)
- 25日(水)～冬季休業 1月6日(月)まで
- 1月 7日(火) 授業開始
- 20日(月) 後期授業終了
- 21日(火)～学年末定期試験 31日(金)まで
- 3月23日(月) 学位記授与式

CS トレーニングセンター通信

ご入学おめでとうございます。トレーニングセンター(通称:トレセン)は校舎のそばを流れる仙川の向こう、赤い屋根の建物です。ここではフィットネスクラブさながらの設備が揃っています。最新マシンも導入されているジムにサウナ・ジャグジーバス付の温水プール、体育館にはダンスに最適な大きい鏡まで。運動できる服装さえあればトレーニングからバスケットや卓球、バドミントンなどのスポーツが楽しめます。

人が元気に生活していくために不可欠なのが、「食事」「休息」そして適度な「運動」です。スポーツクラブに通うのは大変でも、学園内の施設であれば授業の合間や少しの空き時間に通うことができます。大学生は自由に使える時間が増

えます。在学期間をどう過ごすか、空き時間に何をするかも自分で決められます。その空き時間の選択肢の一つとして「友達と体を動かす」というのも入れてみてください。スポーツやダンスはもちろんのこと、ダイエットや体づくりも友達と一緒にやるだけで楽しく継続でき、とても良い思い出になると思います。

今まで運動したけど効果があまり出なかったという人でも、トレセンには専門のスタッフが常駐しているので、いつでも気軽に相談に来てください。

スタッフ一同、みなさんの元気な顔が見られるのを楽しみにしています。



通 通勤中のバスや電車内で周りの人々を観察してみると、多くの若い人がスマートフォン等の画面に目を落としており、中には音楽を聴いているのかゲームをしているのかわからないが、イヤフォンをしている人も見受けられる。まるで「自分だけの世界」に入り込んで、周りとの接触を拒んでいるかのようにも見えてしまう。あれでは、車内のアナウンスもまともには聞こえないだろうし、誰か友人や知り合いが近くに居ても気づかないであろう。また、自分の荷物や行動で周りの人に迷惑を掛けていてもそのことに気が付かず、結果的にトラブルに発展することもあるかも知れない。

も う30年以上昔になるが、筆者の学生時代には音楽テープを聴く「ウォーキング・ステレオ」なる機材(SO●Yのウォー●マン等)が流行っていたため、やはりヘッドフォンを着けて、自分の好きなアーティストの歌を聴いている者が多かった。友人の一人は、仲間と一緒にの時もヘッドフォンで音楽を聴いていることが多かったため、その彼の肩や腕を突っついてヘッドフォンを外させてからでないと会話が始まらないということがよくあったのを思い出す。

考 えてみると、昔のウォーキング・ステレオがスマートフォンに代わったということなのだろうが、更にそこに画像やら映像という要素が追加されることで、より「自分だけの世界」に入り込めてしまう現在の状況があると思われる。これでは、周囲の情報(視覚的・聴覚的・状況的)が得られず、前述のようにトラブルの要因にもなりかねないし、何より正常なコミュニケーションが行われないうのだ。

新 入生の皆さんは、新しい環境のもとで新しい生活が始まる訳だが、これを機にスマートフォン等の端末を操作する時間を減らしてみてもどうだろうか。「自分だけの世界」から抜け出し、周囲の情報を得るようになることで、電車の窓から見える景色に新しい発見があったり、キャンパス内で出会う新しい友人に魅力を感じたり、周りの人に対する気遣いができるようになったり、つまりは正常なコミュニケーションが行われるようになるのではないだろうか。

皆 さんには学生同士、あるいは教員と緊密な交流によって楽しく有意義な4年間を過ごせるよう、是非とも正常なコミュニケーションをもって学生生活をスタートさせて欲しい。(H・I記)

編集後記